

第1回 江南市新体育館建設検討委員会（専門部会）に関する議事録

●日時 平成27年7月28日（火）午前10時00分～午前11時00分

●場所 市民体育会館 2階 第4会議室

●出席者 出席委員12名

石井 雅彦 (江南市体育協会理事長) ※副委員長
坪内 利男 (江南市体育協会常任理事)
駒田 庸 (江南市スポーツ推進委員会会長)
河合 正猛 (江南市スポーツ少年団本部長)
高橋 政稔 (名城大学教授) ※委員長
鈴木 浩樹 (一般公募者)
安部 由紀子 (一般公募者)
松岡 英子 (一般公募者)
石井 悦雄 (江南市教育長)
小塚 昌宏 (江南市危機管理室長)
佐藤 和弥 (江南市総務部長)
菱田 幹生 (江南市教育部長)

欠席委員3名

脇坂 康彦 (江南市体育協会常任理事)
和田 善男 (江南市体育協会理事)
鈴木 知宏 (古知野中学校長)

■委員長あいさつ

■議事

1. 議題について

委員長	では、議題（1）新体育館の縮減案について、事務局から説明をお願いします。
事務局	○縮減案の提案に至るまでの経緯について 平成27年3月23日開催の検討委員会で新体育館建設工事基本設計書(案)について説明しました。(主な内容は計画概要、配置計画、平面計画、意匠計画、断面計画等) 同年4月1日から4月30日まで基本設計書についてパブリックコメントを実施し、その結果については、現在、市ホームページ等で公表しています。 先に行われました市議会6月定例会では、新体育館建設についての一般質問で基本計画策定時と基本設計策定時の概算工事費に関する質疑の中で、基本計画時は本体工事費で約25億8千万円、解体、外構工事等を含めた全体で約29億5千万円、基本設計時では本体で約31億8千万円、全体で約39億1千万円となり、本体工事費で約6億円、全体では約9億6千万円の増額となり、市の財政運営に大きな影響を及ぼすことから、今後、施設規模の見直しなどを検討していくとの答弁がありました。

4月に単価改正があることから、3月の検討委員会には概算工事費を提示できませんでしたが、建設資材の高騰や労務単価の上昇、また、施設に必要な設備、構造の見直しなどにより基本計画時から大幅に増額となりました。

こうした状況を考慮して縮減案を協議し、本日の提案に至りました。

○縮減案の具体的な説明について

別紙1には事業費縮減案の一覧表を、別紙2には縮減案の1階、2階の平面図、別紙3には基本設計時の平面図を添付しています。

諸室の縮減案としては、1階のレクリエーション・親子リズム室を2階フィットネススタジオと兼用することで面積が84㎡縮小します。フィットネススタジオ及びトレーニング室の面積を104㎡縮小します。2階及び1階サブアリーナ前の更衣室をスポーツラウンジ横に集約することで、面積が147㎡縮小します。その他にもメインアリーナ北側器具庫を東西方向1スパン分の縮小、南北通路の幅を86cm縮小、2階機械室を取止めてトイレに変更、サブアリーナ北側選手控席の取止め、アリーナの姿見鏡の取止めの計8項目を見直しすることで延床面積が8,205㎡から7,705㎡に縮小され、事業費で約1億422万円の減額となります。

次に設備の縮減案としては、エネルギー監視システム、耐震性貯水槽、共用部空調の一部を取止めることにより、約1億49万円の減額となります。

次に追加項目案としては、メイン及びサブアリーナ天井の照明、音響設備の点検、交換や修理に必要となるキャットウォークを設置することで約1,700万円の増額となりますが、全体では約1億8,771万円の減額となります。

なお、メインアリーナ、サブアリーナの広さについては変更しておりません。あくまでも手戻りすることがない範囲内での見直しとしております。

委員長 ただ今、事務局より説明がありましたが、ご意見、ご質問があれば、お願いします。

委員 更衣室の空調はどのようになるのでしょうか。

事務局 更衣室には空調設備を設置します。

委員 全体の工事費がかなり増えているようですが、財源が不足することであれば、そのあたりについての説明をしてください。

事務局 防衛省補助金として約5億円を予定しておりますが、先程も説明しましたとおり、基本計画時から全体で約9億6千万円の増額となり、市の財政負担としては厳しい金額となっております。今後建設費等の上昇が見込まれますので、今から少しでも縮減に向

けた取組みが必要との判断からこの縮減案を提案させていただきました。

委員 建築資材や人件費は高騰しており、今後も下がる要因が見当たらない状況にあるのであれば、市としてはもっと切り込んだ縮減をするべきではないかと思いますが、どう考えておられますか。

事務局 例えば、仮にサブアリーナを無くすとなると、基本設計をやり直す必要が生じ、工事発注や開館の時期に遅れが生じることとなるなどその影響が非常に大きくなるため、手戻りすることがない範囲内で考えられる最大限の縮減案となっています。

委員 建設費が概算額で9億円程の増額になりますが、市の財政負担の内訳でいいますと、補助金が当初2億円の予定が5億円となり、3億円増額、将来負担分となる地方債で4億円増額することが可能となり、差し引き2億円が一般財源で賄われることとなります。ただ、オリンピック開催等に向け、建築資材等が高騰しており、建設費も上昇することが予測されますので、将来的な財政負担の軽減を図るためにも外構工事、その他の経費についても今後できる限り縮減をする努力は必要であると考えます。

委員 武道館への連絡通路は、どのようになるのでしょうか。

事務局 2階部分が少し狭くなり、フィットネススタジオ西側にデッキスペースができましたのでその部分を使って連絡通路を確保します。

委員 1階北側の機械室(2)は一部グランドへはみ出しているが、防災備蓄倉庫の横へ移動できないですか。

事務局 機械室(2)の2階部分は選手控席やランニングコースになっており、構造的に移動は困難です。

委員 サブアリーナ内の西側壁面に空調機が設置された理由を教えてください。

事務局 東側器具庫の上部や1階の更衣室、倉庫部分にサブアリーナの空調を賄う装置を設置していましたが、更衣室がスポーツラウンジ横へ集約されてなくなったため、その代替として設置しました。

委員 レクリエーション・親子リズム室が2階のフィットネススタジオとの兼用となったが、幼児、子供が対象の教室は1階で利用できる方が使い勝手がよいのではないですか。

事務局 例えば、1階スポーツラウンジのスペースの一部を利用するな

どその活用方法については、今後、検討をしていきます

委員 個人的な意見として言わせていただくと、遊ぶスペースがあれば、あとは子供に任せることが大事だと思います。新体育館では、施設利用について柔軟に対応していただきたいと思います。

委員長 他にご意見ありますか。なければ、議題（１）の縮減案について承認することとしてよろしいでしょうか。

<異議なし>

特にご意見ありませんので、議題（１）については、承認します。

次に、議題（２）その他について事務局の方で何かありますか。

事務局 本日の議事録は、後日、送付させていただきますので、内容等のご確認をお願いします。

《第 1 回江南市新体育館建設検討委員会（専門部会）終了》